

保育園・こども園・幼稚園と相乗効果抜群！

新型コロナウイルス感染症に罹患された皆さま、および関係者の皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

障がいの児 通所支援

少子化の中でも成長市場！
100万人のこどもたちの未来に貢献

園×障がいの児通所支援 成功のポイント

1

利用者急増・市場拡大！
後発でも勝てる成長できる療育プログラム

2

在園児の支援可能！
本業運営効率化×顧客基盤を活かし収益付加

3

新卒保育士4名採用！
要因は障がい福祉事業

4

次世代経営者の新規事業！
ストック事業で100万円／月の営業利益

5

コロナ第二波以降の対応可能！
オンライン療育で業績維持・向上事例多数



成功事例法人
社会福祉法人 梅花福祉会

園長 小林 崇氏

成功事例レポート

主催



明日のグレートカンパニーを創る

株式会社
Funai Soken

船井総合研究所

〒541-0041 大阪市中央区北浜4-4-10 船井総研大阪本社ビル

障がいの児通所支援事業参入成功事例セミナー お問い合わせNo.S064499

■申し込みに関するお問い合わせ：天野

■内容に関するお問い合わせ：山下

TEL:0120-964-000 (平日9:30~17:30)

こども園経営から 障がい児通所支援 事業に参入

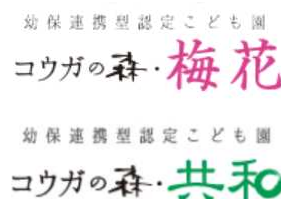
**本庄市（7.7万人）
上里町（3.1万人）
にて、児童発達支援
放課後デイを
2拠点開設！**



社会福祉法人 梅花福祉会
幼保連携型認定こども園 コウガの森・共和 園長
小林 崇 氏

埼玉県本庄市（人口7.8万人）にて、こども園を2園運営。「芯の強い子ども」を育てる教育・保育をモットーに地域の保護者の厚い信頼を得ている。

社会福祉法人 梅花福祉会
幼保連携型認定こども園 コウガの森・梅花（定員100名）
幼保連携型認定こども園 コウガの森・共和（定員70名）



埼玉県本庄市で幼保連携型認定こども園（2園）、放課後児童クラブ（2拠点）子育て支援センター（2拠点）、小規模保育を展開し、2019年4月より障がい児通所支援事業（就学児を支援する放課後等デイサービスを開始。後に未就学児を支援する児童発達支援を含む多機能型に変更）に参入。2020年8月には2拠点目となる児童発達支援・放課後等デイサービスを開設予定である。

1969年（昭和44年）、認可保育所として出発し、「**他に先駆けて凛とした姿で咲く梅の花**」に子育ての理想を込めて、**梅花保育園**と名称された。



1981年（昭和56年）、**「子どものからだは蝕まれている」（NHK番組）に衝撃を受け、身体を育てる取り組みが本格化。土踏まずの検査、視力、聴力など、様々な角度から、こどもの成長を見守る独自の健康診断**が生まれた。



発達を目に見えるかたちで表したい。梅花福祉会では、**入園してから卒園するまで、保育士が個々の発達を記録する発達経過表や「成長の記録」がある。また、一人ひとりの課題に即した関わり方も意識**している。



障がい児通所支援事業への参入

困り感を抱える在園児との関りは、保育事業では卒園を機に途絶えてしまう。卒園後も長きにわたり支援ができないか…そう考えていた折、理事長と共に船井総研のセミナーに参加した。そこで、単にこどもを預かるのではなく、運動と学習に特化した療育を軸にしている放課後等デイサービスのことを知った。こども園の方針ともマッチしていると感じ、地域のこどもたちに対して良質な支援を提供できると考えた。

本庄市（人口7.7万人）に運動学習支援教室 うめっこ本庄を開業するにあたり、**困り感のある在園児、卒園児の保護者にご案内すると、多くの場合スムーズに利用していただける流れができた**。これまで園と市役所、小学校、関係機関との信頼関係が構築できていたことにも初めて気づいた。**開業前に訪問活動をする**と**多くの方に「期待しています。応援します。」とコメントをいただいた**。

その結果、約半年間で黒字化に成功し、一年以内に稼働100%（利用者約40名）を達成した。**特化した療育にニーズを感じ、2教室目は上里町（人口3.1万人）にて音楽療育を主軸とする、音楽支援教室 うめっこ上里の開業を予定している**（2020年8月予定）。行政からの信頼もあり、初月から利用者は約10名を予定している。

運動×学習 特化型療育導入について



成長事例多数！

障がい児通所支援事業を開始するにあたり、**まず意識したことは、当然のことであるが「こどもの成長に寄与する」という点**である。

児童発達支援や放課後等デイサービスは日本全国に点在し、本庄市内でも複数の事業所があった。

その中で、**療育内容の差別化と、成長を促す療育を行っていくことを考える必要があった**。左記の通り、自園では一人ひとりのこどもの「成長の記録」がある。困り感を抱えるこどもに対しても、これらを取り入れた支援をしていきたいと考えている。運動学習特化型療育は、**脳機能を活性化し、身体と心を鍛えてゆくプログラムであり、魅力を感じた**。そして、この療育モデルで支援をしていくことを決めた。

運動学習特化型療育解説！

運動×学習プログラム こどもの成長を促す“療育”

成功のための最重要ポイントは療育！



成功
ポイント

こどもの成長を促すプログラムが最重要
選ばれるプログラムの特徴とは？

運動



ドーパミンを分泌！

マット運動

準備や片付けも協力して行う。
手と足を別々に動かす協応動作をして
脳に刺激を与える。

ラダー運動

小刻みに足を動かし、なるべく素早く
動く。マスからはみ出さないよう素
早い動作をすることで脳を鍛える

「動」から「静」へ

セロトニンを分泌！

なぞり絵

指先の細かい動作を鍛える。運動で
粗大運動、座学で微細運動を行う。

視写

目から情報を入力し、頭で処理し、
手から出力する。板書するトレーニ
ングにもなる。

学習



園や学校でできることが増える！

園や学校でできることを増やし、成長を実感！



障がい児通所支援事業の概況

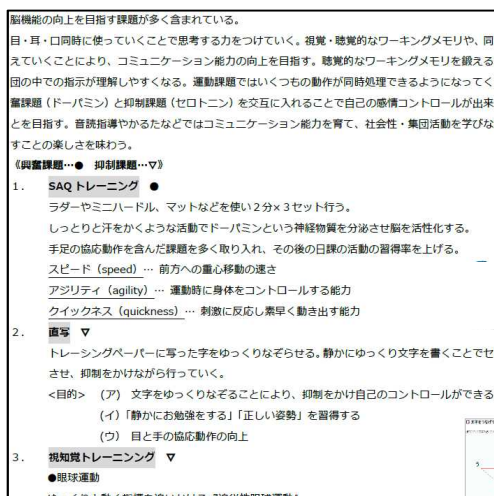
障がい児通所支援事業（児童発達支援・放課後等デイサービス）は年々増加しており、全国に約15,000教室存在する。しかし、発達に特性を抱える子ども達の心と身体の成長を促す専門的なプログラムは、残念ながら浸透していないと言わざるを得ない。

うめっこ本庄では、単に子どもを預かるだけではなく、運動と学習を軸とした療育を提供している。例えば、右図のように、それぞれのプログラムの効果と狙いを明確にして、日々改善をしながら、療育を実施している。このような教室は全国にはまだまだ少ない。

園だからこそ取り組みやすい こどもが「成長できる」療育内容

運動学習療育は、困り感を抱えるこどもが、園や学校で出来る事を増やすことを目的に、脳機能を活性化させるプログラムがふんだんに取り入れられている。困り感を抱える子どもによくある特徴「運動が苦手、体育が苦手、読み書き計算が苦手、落ち着きがない、コミュニケーションが取れない」といった課題をスモールステップで克服していくための再現性の高いプログラムである。

例えば、マット運動では手と足を別々に動かす協応動作をして脳に刺激を与えている。ラダー（はしごのような器具）では、小刻みに足を動かしながら速く動く。この時、マスからはみ出ないよう、速く動作をこなすことで脳を使う。運動をした後は、机と椅子を用意して、なぞり書きなど、座学を行う。大きい音量の音楽と運動で、脳内にドーパミンを発生させたところから、一気に静かにさせて、細かい作業をすることで、セロトニンを分泌させ、抑制のトレーニングを行う。これにより、半年～1年かけて、こどものできることが増えていく。



開始	終了	運営例
9:00	9:30	出勤・準備・未就学児送迎
9:30	10:30	午前：未就学児療育3名程度 (園などから一定時間お預かり)
10:30	11:00	未就学児送迎
11:00	12:00	片づけ・準備
13:30	14:00	未就学児送迎
14:00	15:00	午後：未就学児療育3名程度 (通園後お預かり)
15:00	15:30	未就学児送迎
15:30	16:00	就学児送迎
16:00	17:30	夕方：就学児 放課後デイ4名程度 (放課後お預かり)
17:30	18:00	就学児送迎・退勤

「少人数制」で手厚い支援！

児童発達支援・放課後等デイサービスは、一日の定員が10名で運営をすることが多く、園や学校ではなかなかできない、少人数制の療育を提供することができる（左図、運営例の黄色の部分がかどもに療育を実施している時間帯）。指導員1人につき、5人のこどもを見るのが基本であるが、運営次第で更に少人数化することも可能である。

週2回程度の通所（園との併用可能）で、在園児はもちろん、卒園児や地域のこども達の支援ができる。卒園後、関わりが少なくなってしまうこどもたちの成長を支援し続けることができるのも魅力の一つである。

成長を促す療育ができる理由

地域の情報発信×成長事例の蓄積と共有で高い満足度を実現！一部を公開！

障がい児通所支援事業成功のために…

成功ポイント

障がい児通所支援事業を最短・最速で成功させるための方法！

日程

集客活動

開業前
約3ヶ月間

開業

開業後
約6ヶ月間

療育研修

教室づくり

成長事例

1

自園
近隣向け
説明会

2

講演会
見学会
体験会

3

こどもの
成長事例
発表会

1

既存の顧客基盤を活用可能！
在園児への支援提供で園の運営
安定化にも貢献

療育内容を発信！

お知らせ

うめっこ本庄では、療育説明会を開催します。

2019年2月16日 お知らせ

運動学習支援教室 うめっこ本庄は31年4月オープン。

本庄市駅南2丁目28-12 SOUTH450-202で。

本庄市で初めてとなる運動と学習に特化した放課後等デイサービスをスタートさせます。

現在オープンに向けて準備中。

うめっこ本庄では、療育説明会を開催します。

下記日程にて実施します。お問い合わせは0495-72-0104。

コウガの森・共和までお問い合わせください。



開業初月からたくさんのこどもが通う教室にするためには、開業前からの情報発信の活動が必要不可欠である。

児童発達支援・放課後等デイサービスは園との併用も可能で、園の収入には影響がない。

まず、自園向け、近隣向けに告知を行い、療育内容を地域にPRしていく。

地域にはないモデルのため、すぐに集客につながる事例も多い。ここで周知活動を行い、後述する「見学・体験会」に誘導してゆく。

また、在園児の支援は園の運営安定化にも貢献する。困り感を抱えるこどもに対して、児童発達支援で一定時間療育を行い、整った状態で帰園させることができる。

母体がこども園の場合、契約者全体の約20%が自園の関係者となる事例がある。

成功の軌跡

人口10万人の 狭小商圈かつ後発でも成功！

埼玉県本庄市・上里町の商圈概要



社会福祉法人 梅花福祉会の運営施設は上越新幹線 本庄早稲田駅を中心とした5 km圏内に集合している。コウガの森・梅花は本庄駅南側市街を中心とした地域、コウガの森・共和は旧児玉町共和を中心とした地域をベースに、子育て支援事業を展開している。児童発達支援・放課後等デイサービスの一教室目 運動学習支援教室 うめっこ本庄 もコウガの森・梅花エリアに開業した。

成功モデル エリア	住所	総人口	15歳未満 人口	割合
うめっこ本庄 運動学習 車で15分圏内	本庄市見福 2-5-12	96,244	11,940	12.4%
うめっこ上里 音楽 車で15分圏内	児玉郡上里町 大字神保原町787	99,336	12,476	12.6%

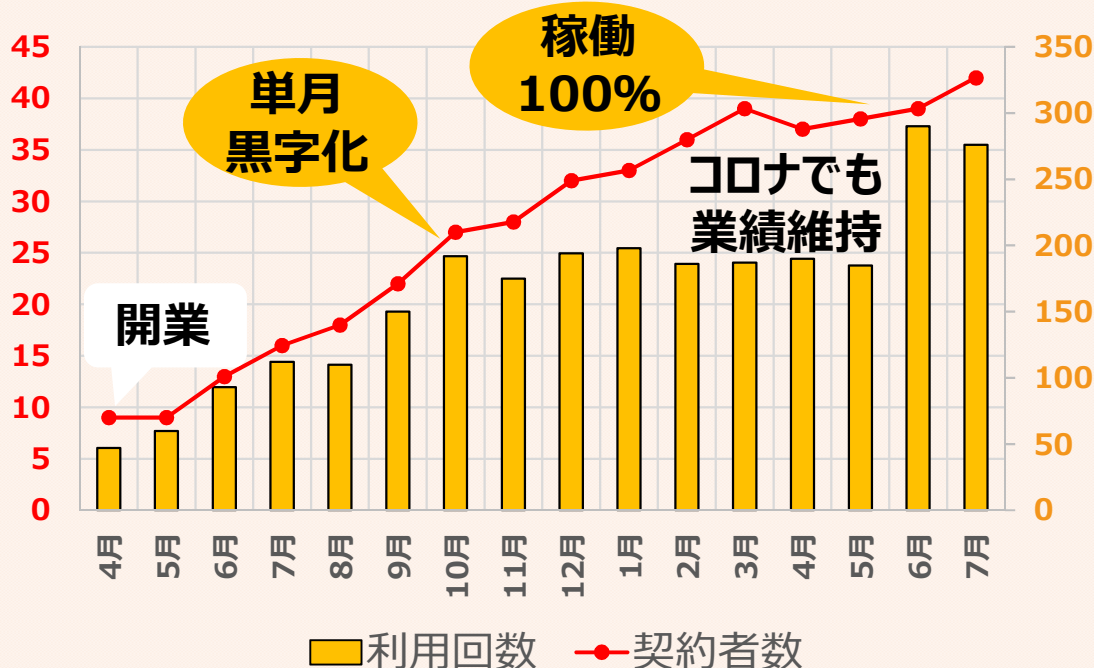
障がい児通所支援事業の商圈は、おおよそ車で15分となる。2事業所とも、約10万人が住んでおり、本庄市には9事業所（参入当時、現在は13事業所にまで増加）、上里町には3事業所が存在した。しかし、こどもの成長を最大化するプログラムを持って参入すれば、後発でも成功確率は圧倒的に高まる。また、後になって参入が増え、事業所数が増えたとしても、既に地域で信頼を得ているため、業績が悪化することはない。

※出典：2015年国勢調査

埼玉県HP（指定施設・事業所一覧）<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0605/s107/index.html>

成功法人の数値推移

うめっこ本庄の契約者数・利用回数推移



前項までの通り、療育内容を特化・充実させて、地域への情報発信をしっかりと行うことで、狭小商圏や後発でも成功することができる。

梅花福社会では、7ヶ月目に単月黒字化を達成し、1年6ヶ月で2教室目を開業予定である。

また、人口わずか3,800名の超狭小商圏でも2教室で契約者46名を達成するなど、母体がこども園の場合に成功している事例が多数ある。

これまでの内容を実施すると、理想的な経営が可能である。

理想的な重要業績指標（月間KPI）

項目	目標数値	梅花福社会
契約者	約35名	42名 (7月時点)
問い合わせ	4件/月	4.5件/月 (12ヶ月平均)
見学・体験・相談誘導率	90%	90% (12ヶ月平均)
契約率	80%	82% (12ヶ月平均)
キャンセル率	10%以下	9.6% (7月)
利用回数	約280回 (週6開業、稼働率100%時)	286回 (7月)

意識すべきこと

通うメリット・成長事例訴求

こども目線「楽しそう!？」

こども目線「楽しい!!」

結果 35名前後で稼働100%

こどもの成長を最大化しながら、安定的に教室運営をしていくためには、一定の目標数値がある。こどもが楽しい!と
 思えて、保護者も通わせたい!と思える教室であれば、達成することは難しくない数値であるが、常に療育内容の品
 質向上を目指し、こどもと保護者のことを第一に考えた運営は必要不可欠である。

本業にも効果大！新卒採用4名成功

2018年 保育士採用0名から

2019年 保育士採用4名成功！

5名の採用枠のうち、四年生大学卒の4名が「障がい福祉部門に配属希望」の保育士であった。

まず定型発達のこどもを理解してから、障がい福祉部門への配属する条件にて内定を承諾。地域内で保育教育事業と障がい福祉事業、両方を展開している法人を探している学生もいるため経営多角化は採用にもメリットがある。

保育士の中には一定割合で障がい児への支援を希望する人材がいる。
また、少人数制の療育に興味がある人材や、多数の事業展開をしている法人に魅力を感じる人材が存在するため、他法人との差別化にもなる。

船井総研 特誌上別講座

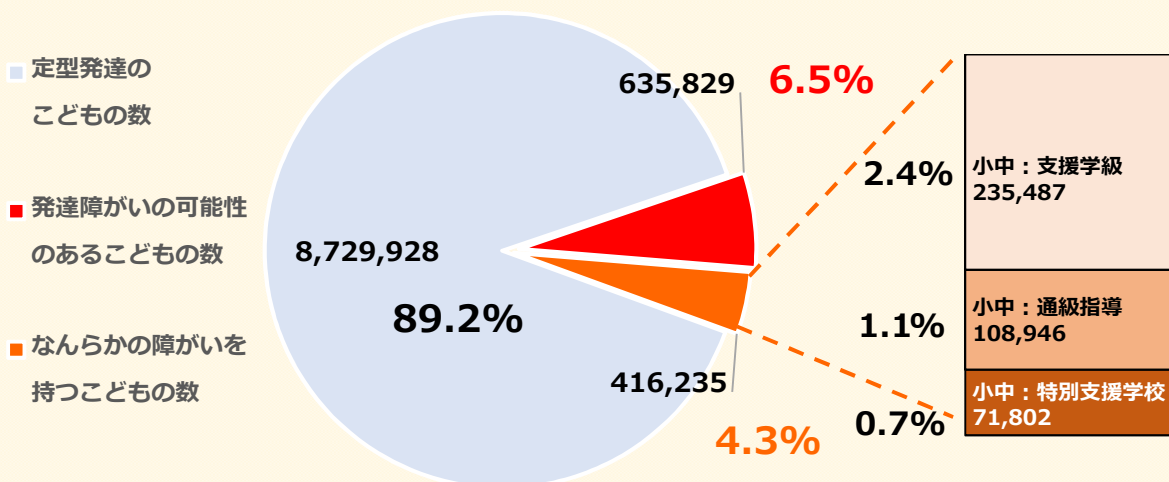
現状と今後

図解

障がい福祉市場動向

障がい児・支援が必要なこどもは増加

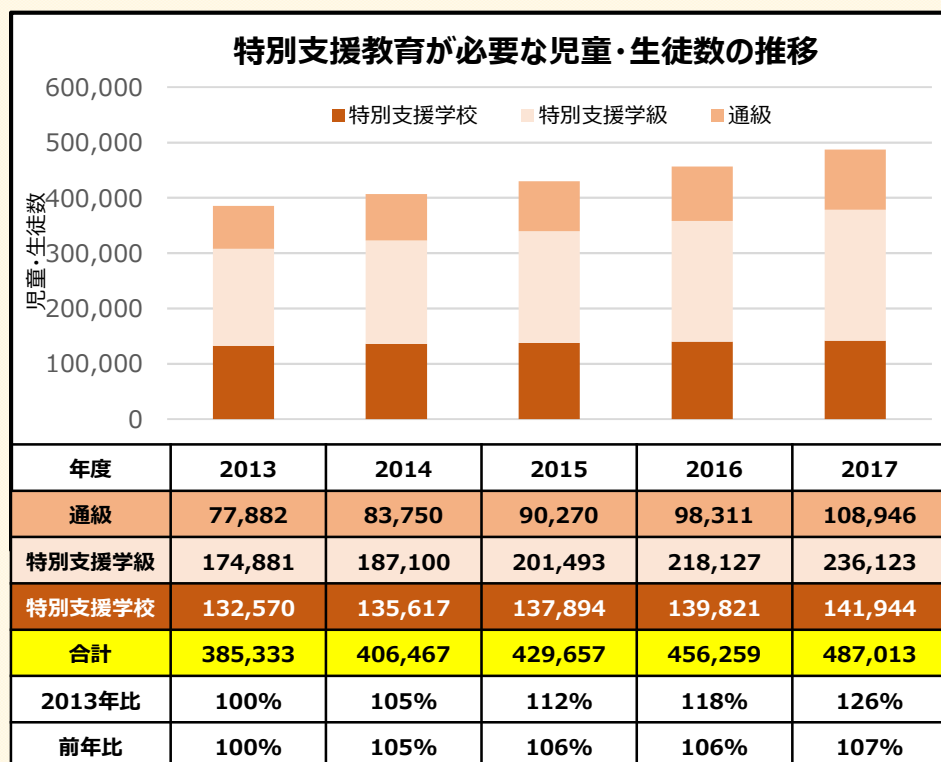
こどもの10%（約100万人）は何らかの障がい・困り感を抱えている



少子化の中でも障がい児や困り感を抱えるこどもの数は非常に多い。2017年度のデータでは、小中学生の約10%、全国で約100万人が何らかの障がい、困り感を抱えていることがわかっており、幼少期から適切な支援をする必要性はますます高まる。

数少ない成長市場の一つ

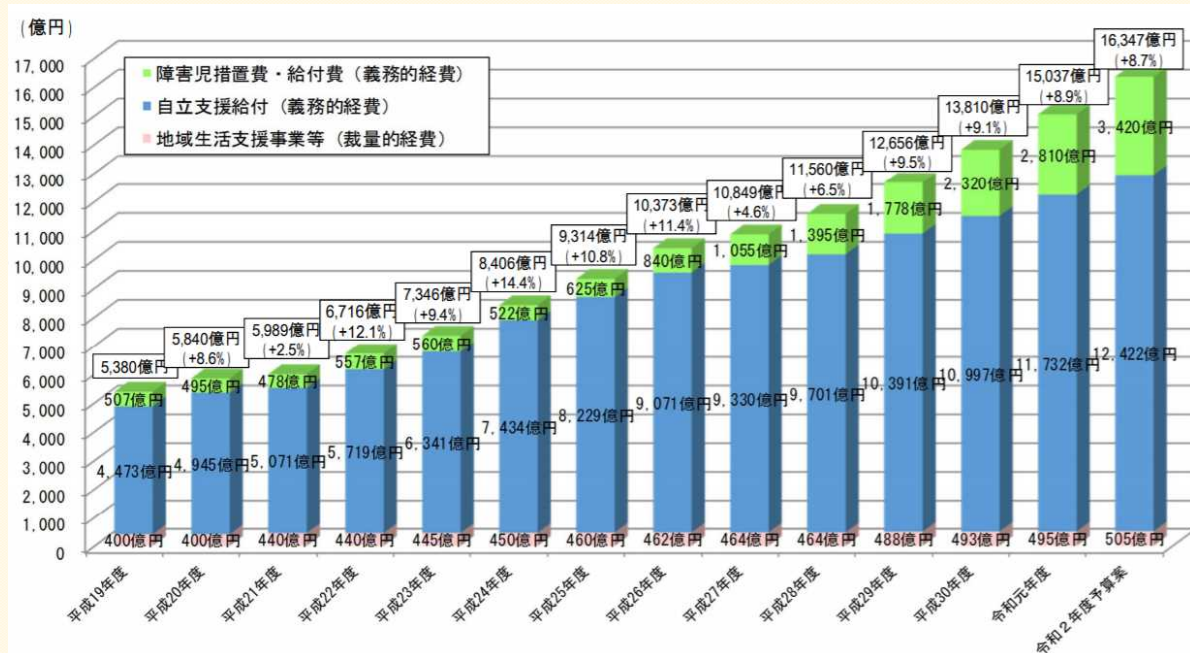
支援が必要なこどもは4年間で26%（約6%/年）増加している



障がい児や困り感を抱えるこどもの数は増え続けているのも大きな特徴である。障がい児通所支援事業の対象者は毎年約4%ずつ増加しており、サービス自体のニーズも増加し続けていると言える。

※数値は単一の障害種を対象とする特別支援学校と複数の障害種を対象とする特別支援学校の合計値。また、幼稚園、小学部、中学部、高等部の合計値。
出典：文部科学省 特別支援教育資料 平成25年度～29年度

障害福祉サービス関係予算額は13年間で約3倍に増加している



障がい児・者は増加し続けていることから、関係予算額も増加している。

事業所数が多い児童発達支援・放課後等デイサービスであっても、梅花福祉会のような自立支援のための明確なコンセプトを持っている事業所は少なく、ニーズはまだまだ大きい。

出典：厚生労働省
障害福祉分野の最近の動向
<https://www.mhlw.go.jp/content/12401000/000591643.pdf>

100万人のこどもたちの未来に貢献！

10年先も教室になるために求められ続ける

障がい児通所支援事業のライフサイクル

ライフサイクル 縦軸: 数的規模 横軸: 時間					
	中高生特化型放課後デイ	特化型放課後デイ		預かり型放課後デイ	集約化(統合・廃業)
時期	導入期	成長期	成熟期	転換期	安定期
市場規模	小さい	拡大	ピーク	縮小	縮小
展開規模	単店型	複数店化	複合化 専門化	複合化 大型化	適正化
競合企業	ほとんどなし	増加	多い	減少	減少
マーケティング目標	市場拡大	市場浸透	シェア拡大	生産性の確保	新しい切り口の発見
特徴	市場未成熟	市場の急拡大	市場の成長 純化	生き残り競争	市場安定
お客さま視点	目新しい	私も欲しい	品質の良いものが欲しい	他人とは違うものが欲しい	価値観に合う自分だけのもの

児童発達支援・放課後等デイサービスのライフサイクルから見えるポイントは、「専門化」してゆき、「品質の良いサービスが欲しい」というニーズにいかに対応するか?」である。これができるれば生き残り競争に突入しても打ち勝ちやすい。

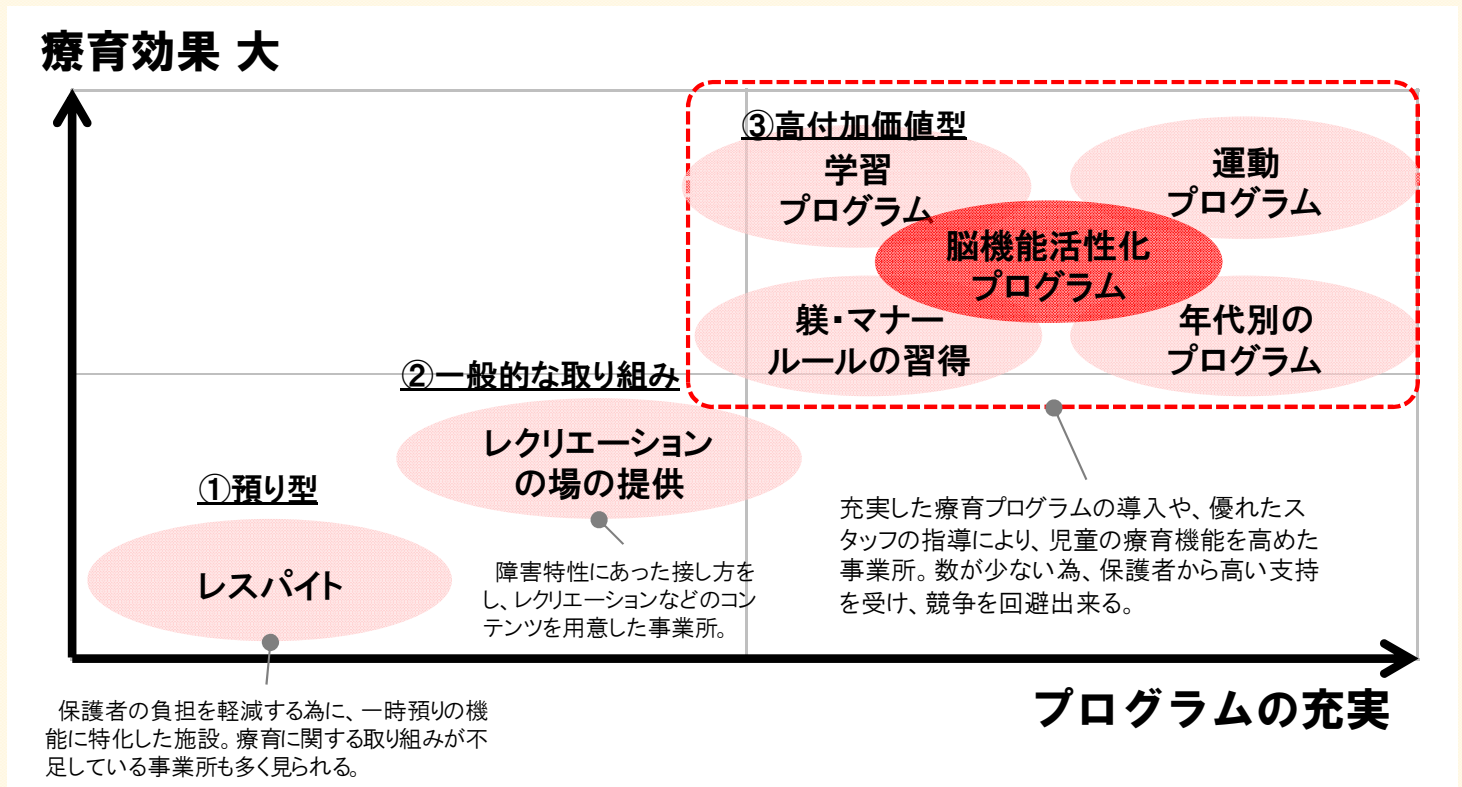
ビジネスモデル

理想的な商圈人口	15万人以上
人員配置	正社員3～4名 パート3～4名
施設の大きさ	30坪程度、駐車場あり
利用定員	10名/日
収益性	売上: 3,600万円/年 営業利益: 1,200万円/年 営業利益率: 約33%
単月黒字化	6ヶ月程度
初期投資+ランニング	～1,500万円

運動学習特化型療育を取り入れた児童発達支援・放課後等デイサービスのビジネスモデルは上図の通り。最終的には一教室で上図の収益性を目指したい。

細かく対象年齢を分け、それぞれに必要な療育モデルを軸に事業展開

障がい児通所支援事業における差別化



梅花福祉会で取り組まれている療育は、上図にある③の脳機能活性化プログラムにあたる。一般的な①②の支援体制よりも療育効果をしっかり出すことを重きに置いた運営をしているため、後発でも差別化が可能で、保護者からの信頼も厚く、地域に必要とされるサービスとなる。

保育・教育事業から参入する強み

既に保育園・幼稚園・こども園を運営されている皆様は、地域のコミュニティが存在します。既存のネットワークを駆使し、園児の中に含まれる障がい児と保護者が抱える課題の解決に繋がります。

保育園、幼稚園、こども園で未就学児をサポート+学童の運営で12歳以下児童のサポート+障がい児通所支援事業を行うことで、未就学児童のみならず、小学生になっても支援ができ、より長く障がい児と保護者の未来を支えることが可能です。発達障がいを抱えるこどもが増えている今、地域の社会問題を解決することができます。

また、保育士の中には、学生時代から障がい児の支援に関わりたかったと考えている方が一定割合おられます。少数のお子様に手厚い支援をしたい保育士にとっては興味が沸く職場となります。発達面に課題があるお子様がいて園や学童の運営が整わない職場環境も児童発達支援・放課後等デイサービスに取り組むことで専門的な支援ができ、お子様にとっても保護者様にとっても有意義なサポートが可能になります。

広くお子様の支援をされてきている皆様が障がい福祉の支援をすることでまた一歩、地域貢献の幅が広がっていくことは間違いありません。

レポートをお読みいただいた方へ

障がい児通所支援事業 参入成功事例セミナー

障がい児の支援を行っていきたい方
事業の立ち上げ方を知りたい方必見！

児童発達支援・放課後等デイサービスで成功する方法を大公開！
ビジネスモデル、具体的ノウハウ、療育内容がたった1日で解かる！手に入る！

主催

明日のグレートカンパニーを創る
Fundai Soken
株式会社 船井総合研究所

WEB開催

2020年**10月22日(木)** 13:00~16:30

2020年**11月 2日(月)** 13:00~16:30

ここまでお読みいただきありがとうございました。このレポートでは、児童発達支援・放課後等デイサービスの事例を紹介させていただきました。あなた様のような意欲のある経営者であれば、すぐに実現できるものばかりです。これまでに150社を超える障がい福祉事業に関わってきましたが、サービスの差別化やコンセプト作りに悩まれている企業・法人が非常に多いのが現状です。最短で成功するためには、力を入れるべきポイントに専念してスピード感をもって結果を出すことです。そうすれば保育事業と連携した地域貢献、特別な支援を必要とするお子様のサポート、早期黒字化、そしてスタッフの成長を早期に達成することができます。今回のセミナーでは「運動学習特化型児童発達支援・放課後等デイサービスの成功」を実現するための方法をお伝えします。皆様より少し先に事業展開をし、順調に業績アップしているゲスト講師をお招きし、たった3.5時間で児童発達支援・放課後等デイサービスの全てが分かるようにセミナープログラムを構成しております。一見の価値があることは間違いありません。

1. 障がい福祉サービス業界の現状と、今後について！？
2. 保育園・幼稚園・こども園の経営者が障がい福祉事業に参入すべき理由とは？
3. 保育園・幼稚園・こども園から障がい事業の参入事例とは！？
4. 障がい福祉サービス業界での地域密着ワンストップサービス成功事例とは！？
5. どのような条件をそろえれば開業できるか？
6. 障がい児を持つ保護者は放課後等デイサービスに対し、本当は何を望んでいるのか？
7. 普通の預かり型デイでは生き残れない？これから求められる放課後等デイサービスとは？
8. 子どもの自立を目的とした教室の取り組みとは？
9. こどものために必要な療育（教育）プログラム内容とは？
10. 放課後等デイサービスを成功させるためのポイントとは？
11. 採用に困らない！離職を防止！保育業界の既存人材をうまく活用する方法とは？
12. Indeedを活用し、応募者多数を達成した方法とは？
13. 相談・体験からの契約率80%以上！契約に繋がるトークとは？
14. 競合が多いエリアでも十分勝てる！徹底した訪問営業のやり方とは？
15. 営業をしたことがない素人でも安心！結果の出るPRトークとは？
16. ウェブサイトは必要不可欠！結果の出るウェブサイト作成と活用方法！
17. 地方都市でも最大集客数100名！？効果的な集客イベントとは？
18. 口コミが広がるのはワケがある！SNSを活用した集客方法とは？
19. 保護者面談のやり方を変えるだけで、保護者からの信頼度がアップ！
20. 保護者の方に大好評！利用後フォローを実施する理由とそのポイント！

・・・etc

WEBセミナーのご案内

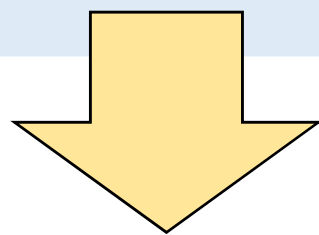
船井総研オンラインWebセミナー受講 **3** つのポイント

merit 1 リモート参加 OK  インターネット接続したPCさえあれば、どこからでも受講可能です。新型コロナウイルス感染症(COVID-19)予防にもなります。	merit 2 移動時間ゼロ 交通宿泊費ゼロ  今までのように往復時間を考慮すると都内でも半日仕事です。ましてや出張の場合は交通宿泊費ゼロのメリットは大きいです。	merit 3 チャットで 個別相談OK  講師以外にコンサルタントも同席いたしますので、セミナー途中でも個別チャットでご相談いただけます。
--	---	--

ご参加申し込みいただいた後の**フォロー**はコチラ！

①事前サポート

リモート参加は初めての方が多いかと思います。そのような方でも安心！ **弊社のコンサルタントが事前にご連絡させていただきセミナー受講できるよう設定をサポート**させていただきます！ セミナー内容に関してのご要望についてもこの時にお伺いさせていただきます！



セミナー視聴後・・・

②個別経営相談

チャットだけでは質問できなかった、質問や疑問点などを**個別にお時間を設定させていただき経営相談をさせていただきます**。今後の事業展開に向けた具体的な内容もその場でお答えさせていただきます！
※個別経営相談もWebの対面形式で実施いたします。

セミナースケジュール&講師

	担当	講座内容
第一講座	株式会社 船井総合研究所 中谷 文哉	業界動向 今後求められる児童発達支援・放課後等デイサービス経営の ポイントとは？
第二講座	特別ゲスト講師 社会福祉法人 梅花福社会 園長 小林 崇 氏	運動学習特化型児童発達支援・ 放課後等デイサービスの 成功事例大公開！
第三講座	株式会社 船井総合研究所 山下 浩輝	児童発達支援・放課後等デイサービスで 押さえてなければならないポイントとは？ 集客&採用事例大公開！
第四講座	株式会社 船井総合研究所 中谷 文哉	本日のまとめ 経営者の皆様に取り組んでいただきたいこと

社会福祉法人 梅花福社会 園長 小林 崇 氏



保育園園長の息子として生まれる。社会福祉を学び、低所得者支援に従事。平成24年に社会福祉法人 梅花福社会に入職。事務・人事を経て、幼保連携型認定こども園 コウガの森・共和 園長に就任。

次世代後継者として今後20年30年後の経営を考えた時、自身が社会人生活を始めた時に関わってきた障がい事業なのではないか？と考え、参入を決意。障がい児通所支援事業においては、運動と学習に特化した療育で地域のこどもの成長を支援している。

児童発達支援、放課後等デイサービスなど福祉事業について幅広くコンサルティングを行っております。また、採用やWEB構築支援など、より実践的な提案を得意としており、即時業績アップを支援しています。

株式会社船井総合研究所
地域包括ケア支援部
福祉チーム
リーダー

中谷 文哉



株式会社船井総合研究所
地域包括ケア支援部
福祉チーム

山下 浩輝

大学院卒業後、船井総合研究所に入社。歯科医院、皮膚科医院のマーケティング、マネジメント支援を行って参りました。障がい福祉業界のコンサルティングにおいては、利用者よし、教室・企業よし、社会よしの三方よしをモットーに、社会性と収益性を両立させた教室・企業づくりを目指しています。業務効率化からWEBの活用まで、その地域と現場に応じたサポートをさせていただきます。

ご入金確認後、マイページの案内をもってセミナー受付とさせていただきます。

障がい児通所支援事業参入成功事例セミナー

お問い合わせNo. S064499

開催要項

オンラインにてご参加

お申込期限:10月18日(日)

2020年 **10** 月 **22** 日(木) 開始 終了
13:00 ▶ 16:30 (ログイン開始12:30より)

日時・会場

オンラインにてご参加

お申込期限:10月29日(木)

2020年 **11** 月 **2** 日(月) 開始 終了
13:00 ▶ 16:30 (ログイン開始12:30より)

本講座はオンライン受講となっております。

オンライン受講の方に限り、諸事情により受講いただけない場合がございます。ご了承ください。

受講料

一般価格 税抜 35,000円(税込**38,500**円)／一名様

会員価格 税抜 28,000円(税込**30,800**円)／一名様

●お支払いが、クレジットの場合はお申込み手続き完了後の案内(メール)をもって、セミナー受付とさせていただきます。銀行振込の場合はご入金確認後、お送りする案内(メール)をもってセミナー受付とさせていただきます。●銀行振込の方は、税込金額でのお振込みをお願いいたします。お振込みいただいたにも関わらずメールがお手元に届かない場合や、セミナー開催4営業日前までにお振込みできない場合は、下記お申込み担当者へご連絡ください。なお、ご入金を確認できない場合は、お申込みを取消させていただきます場合がございます。●ご参加を取り消される場合は、開催3営業日(土・日・祝除く)前まではマイページよりキャンセルをお願い致します。それ以降は下記事務局宛にメールまたはお電話にてご連絡ください。尚、ご参加料金の50%を、当日の欠席は100%をキャンセル料として申し受けますのでご注意ください。

●会員価格は、各種経営研究会・経営フォーラム、および社長onlineプレミアムプラン(旧:FUNAIメンバーズPlus)へご入会中のお客様のお申込に適用となります。

お申込方法

下記QRコードよりお申込みください。クレジット決済が可能です。受講票はWEB上でご確認いただけます。

または、船井総研ホームページ(www.funaisoken.co.jp)、右上検索窓にお問い合わせNo. 064499を入力、検索ください。

お問合せ

明日のグレートカンパニーを創る
Funai Soken 株式会社 船井総合研究所

TEL:0120-964-000 (平日9:30~17:30)

●申込みに関するお問合せ:天野 ●内容に関するお問合せ:山下

検

お申込みはこちらからお願いいたします

10月22日(木)オンライン
申込締切日10月18日(日)

11月2日(月)オンライン
申込締切日10月29日(木)

